



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月14日

上場会社名 不二硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 5212 URL <https://www.silicox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小熊 信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 高濱 英司

TEL 03-3617-5111

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,432	9.9	117	40.1	128	33.3	79	28.8
2022年3月期第2四半期	1,303	2.0	83	14.4	96	12.6	61	10.0

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 399百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 13百万円 (95.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	38.79	
2022年3月期第2四半期	30.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	4,678	3,345	69.5	1,582.15
2022年3月期	4,161	2,962	69.1	1,398.78

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,252百万円 2022年3月期 2,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				7.50	7.50
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	4.0	130	73.7	150	54.8	90	38.7	43.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	2,142,000 株	2022年3月期	2,142,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	86,293 株	2022年3月期	86,243 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	2,055,714 株	2022年3月期2Q	2,055,757 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの2023年3月期第2四半期の売上高につきましては、当社の主要製品であります注射薬用容器の「アンプル」「管瓶」の需要は堅調に推移し、主力として「管瓶」をインフルエンザワクチン用として供給いたしました。また、公的接種で使用される海外製新型コロナウイルスワクチンの容器として、当社製品は使用されておりましたが、国内製薬会社が開発中の新型コロナウイルス感染症ワクチンの治験用に供給を継続し、前年実績及び年当初の連結業績予想売上高を上回る売上高1,432百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

利益面につきましては、原油価格の高騰による製造直接費である加工用燃料及び各種製造資材の価格が上昇する状況下、稼働率・歩留まりの向上及び経費節減に取り組みましたが、経営成績の維持は難しい状況となり当社製品価格の改定を依頼した結果、営業利益117百万円（前年同期比40.1%増）、経常利益128百万円（前年同期比33.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益79百万円（前年同期比28.8%増）とそれぞれ増加し、年当初の連結業績予想を営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期利益とも上回りました。

<参考>

品目別連結売上高

品 目	2022年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期	
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）
アンプル	152	11.7	172	12.0
管 瓶	1,041	79.9	1,137	79.4
そ の 他	109	8.4	123	8.6
合 計	1,303	100.0	1,432	100.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して516百万円増加し4,678百万円となりました。主な要因は、有価証券が15百万円、機械装置及び運搬具(純額)が10百万円減少した一方で、投資有価証券が451百万円、現金及び預金が58百万円及び商品及び製品が30百万円増加したことによるものであります。

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して134百万円増加し1,333百万円となりました。主な要因は、長期借入金が18百万円、役員退職慰労引当金が16百万円減少した一方で、繰延税金負債が141百万円及び未払法人税等が32百万円増加したことによるものであります。

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して382百万円増加し3,345百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が312百万円及び利益剰余金が64百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には658百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、108百万円（前年同四半期は135百万円の資金増加）となりました。これは主に棚卸資産の増加が35百万円及び役員退職慰労引当金の減少が16百万円あった一方で、税金等調整前四半期純利益が128百万円及び減価償却費が28百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、48百万円（前年同四半期は35百万円の資金減少）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入154百万円あった一方で、定期預金の預入による支出180百万円及び有形固定資産の取得による支出23百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、42百万円（前年同四半期は32百万円の資金減少）となりました。これは主に新規の長期借入れによる収入30百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出56百万円及び配当金の支払による支出15百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月7日付で公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」において、2023年3月期の連結業績予想の変更をしておりますので、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	651,134	709,724
受取手形及び売掛金(純額)	538,978	543,540
有価証券	270,145	254,165
商品及び製品	388,454	419,161
仕掛品	2,656	2,569
原材料及び貯蔵品	77,406	82,537
未収入金	46,590	38,994
その他	4,611	650
流動資産合計	1,979,979	2,051,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	329,787	337,192
機械装置及び運搬具(純額)	95,850	85,156
土地	442,518	442,518
建設仮勘定	14,677	7,657
その他(純額)	24,613	22,158
有形固定資産合計	907,447	894,683
無形固定資産	1,524	1,360
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,011	1,674,428
繰延税金資産	11,836	18,866
その他	44,381	43,795
貸倒引当金	△6,307	△5,807
投資その他の資産合計	1,272,921	1,731,283
固定資産合計	2,181,893	2,627,327
資産合計	4,161,872	4,678,670

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,608	184,804
1年内返済予定の長期借入金	92,600	84,200
未払法人税等	14,444	46,968
未払事業所税	7,409	3,662
賞与引当金	65,618	65,713
その他	162,669	145,328
流動負債合計	510,350	530,676
固定負債		
長期借入金	76,800	58,600
繰延税金負債	308,398	449,875
役員退職慰労引当金	168,373	152,142
退職給付に係る負債	106,272	113,117
資産除去債務	28,863	28,871
固定負債合計	688,707	802,607
負債合計	1,199,057	1,333,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	2,046,560	2,110,884
自己株式	△33,848	△33,894
株主資本合計	2,120,394	2,184,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	755,162	1,067,769
その他の包括利益累計額合計	755,162	1,067,769
非支配株主持分	87,257	92,944
純資産合計	2,962,814	3,345,385
負債純資産合計	4,161,872	4,678,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	1,303,992	1,432,524
売上原価	1,003,718	1,099,759
売上総利益	300,273	332,765
販売費及び一般管理費	216,618	215,531
営業利益	83,655	117,234
営業外収益		
受取利息	39	33
受取配当金	9,733	9,742
受取賃貸料	2,683	2,736
その他	4,526	2,799
営業外収益合計	16,983	15,311
営業外費用		
支払利息	724	534
賃貸費用	3,698	3,733
営業外費用合計	4,423	4,268
経常利益	96,215	128,277
税金等調整前四半期純利益	96,215	128,277
法人税、住民税及び事業税	29,588	45,351
法人税等調整額	△173	△3,553
法人税等合計	29,415	41,798
四半期純利益	66,800	86,479
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,890	6,736
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,909	79,742

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	66,800	86,479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,186	312,606
その他の包括利益合計	△53,186	312,606
四半期包括利益	13,614	399,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,723	392,348
非支配株主に係る四半期包括利益	4,890	6,736

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	96,215	128,277
減価償却費	30,257	28,697
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,197	95
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△562	△462
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,570	△16,230
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,078	6,845
受取利息及び受取配当金	△9,772	△9,776
支払利息	724	534
売上債権の増減額 (△は増加)	52,551	△4,599
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△79,686	△35,749
未収入金の増減額 (△は増加)	2,097	7,596
仕入債務の増減額 (△は減少)	46,357	17,195
未払金の増減額 (△は減少)	△112	-
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,864	△1,537
その他	3,436	△8,454
小計	148,059	112,433
利息及び配当金の受取額	9,769	9,774
利息の支払額	△712	△522
法人税等の支払額	△21,374	△12,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	135,743	108,856
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△156,075	△180,077
定期預金の払戻による収入	146,823	154,575
有形固定資産の取得による支出	△25,632	△23,140
投資有価証券の取得による支出	△799	△810
その他	74	586
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,609	△48,868
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△65,800	△56,600
自己株式の取得による支出	-	△45
配当金の支払額	△15,122	△15,185
非支配株主への配当金の支払額	△1,050	△1,050
その他	△38	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,010	△42,881
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,122	17,106
現金及び現金同等物の期首残高	669,013	641,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	737,136	658,245

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。